

集中豪雨・巨大地震に備える！

市町村職員向け 防災訓練・演習メニューのご案内



近年では、令和2年7月豪雨や令和6年能登半島地震など、大規模な災害が毎年のように発生しています。災害対応の最前線に立つ市町村職員のスキル向上は、防災対策を進める上でますます重要になっています。本チラシでは、弊社が展開する「市町村職員向け防災訓練・演習支援メニュー」について、ご紹介します。

主な支援メニュー

▶▶ 災害対策本部演習

目的:災害対策本部の運営及び対応の流れを習得

方法:災害シナリオに基づく、情報付与型図上演習

主な業務実績

- ・危機管理対応訓練業務委託(東京都文京区, 令和1~3年度)
- ・富岡町防災力強化支援業務(福島県富岡町, 平成29~令和6年度)

▶▶ 応援団体受入演習(受援訓練)

目的:応援団体受入の手順や連携方法を習得

方法:受援計画に基づく、受入対応模擬型図上演習

主な業務実績

- ・令和元年度市町村災害受援計画策定促進業務(福岡県, 令和元年度)
- ・応急対策職員派遣制度に関する情報伝達・連携訓練(総務省, 令和3~5年度)

▶▶ 避難所開設・運営訓練

目的:避難所の開設・運営方法に関する理解促進

方法:図上演習、実際の避難所で実働訓練も可

主な業務実績

- ・港区高輪地区避難所ワークショップ(東京都港区, 平成24年度)
- ・浪江町地域防災計画推進業務(避難所設置訓練)(福島県浪江町, 平成29年度)

▶▶ 避難訓練

目的:避難ルートの確認、誘導方法等の検討

方法:地図活用WS、住民参加型実働訓練

弊社の支援ポイント

事前の資料作成から当日の対応、

振り返りまでトータルな支援を実施！

- 目的や参加者の経験に合わせて、最適な演習内容を設計します。
- 自治体ごとの体制や地域特性を踏まえ、被害想定等をカスタマイズします。
- 演習前に制度や過去の災害事例を共有し、演習後は講評を実施することで、参加者の理解を深めます。
- 参加者の意見を収集し、課題を整理します。
- 成果を計画やマニュアル等に反映します。



詳しい業務実績
はこちらから



お問い合わせ先

株式会社 社会安全研究所

<https://e-riss.co.jp/>

〒162-0833 東京都新宿区筆筈町13グローバル新神楽坂

TEL/ 03-3260-9414 FAX/ 03-3260-9492

Mail/ otoiawase@e-riss.co.jp 担当:田中、杉山